

令和5年度事業計画書

当センターは、昭和49年3月に財団法人徳島県土木技術協会として設立され、平成12年4月財団法人徳島県公園緑地協会と統合、平成18年4月財団法人徳島県下水道技術センターと統合して、財団法人徳島県建設技術センターとなり、平成25年4月1日に公益法人制度改革により、公益財団法人徳島県建設技術センターとして公益財団法人へ移行し、現在に至っております。

また当センターではこれまで「建設行政の円滑かつ適正な執行を支援するとともに、建設技術者の資質の向上を図り、また、適正な公共施設の管理運営等を行うことにより、建設事業の振興と良質な社会資本の整備や維持管理を推進し、もって地域社会の健全な発展、県民の福祉の向上及び県民の安全安心に寄与すること」を目的に、より効率的な行政補完機能の確立を目指して、健全なセンター運営に努めてまいりました。

近年の建設行政を取り巻く環境が変化する中、当センターの果たすべき役割は増しております。このため当年度も、予算の適正執行や技術力の向上、業務の効率化、経営基盤の更なる安定化に取り組み、県及び市町村と緊密な連携を図りながら、公益財団法人としての役割や使命を果たしてまいります。

公益目的事業

1 技術支援事業

〔1〕 建設事業等に関する発注者支援業務

県及び市町村等の建設事業等に係る測量、設計、積算、監督補助や市町村から橋梁点検等業務等を受託。令和5年度は、海陽町、上板町及び神山町から橋梁定期点検業務、海陽町から橋梁修繕詳細設計業務を受託予定。

さらに、令和5年度から新たに県管理橋梁の橋梁点検業務も受託予定。

〔2〕 下水道事業市町村支援業務

下水道の普及及び環境啓発活動を推進するための地域住民サポート事業を受託。令和5年度の地域住民サポート事業においては、鳴門市、板野町から受託予定。

〔3〕 デジタル橋の博物館の推進

県と協力し、橋の博物館のホームページで、VR等を活用した臨場感豊かな3D映像を発信するなど、橋の魅力向上や技術伝承にむけた取り組みを推進。

2 人材育成事業

〔1〕 1級土木施工管理技術検定試験受験準備講習会の開催

〔2〕 研修

新規採用・新任土木技術職員研修の実施。

徳島県土木技術・業務発表会の開催。

土木技術講習会の実施。

[3] 講師派遣

2級土木施工管理技術検定試験受験準備講習会に講師を派遣。

[4] 下水道排水設備工事責任技術者の試験及び更新講習の実施並びに登録。

令和5年度は、試験に先立ち実施する受験講習において専門講師を委託し、質の高い責任技術者の人材確保に向け、試験の合格率向上を図る。

3 災害対応事業

[1] 災害復旧事業技術講習会

災害復旧事業の技術・制度等についての理解の向上のため、講習会を開催。

[2] 被災宅地危険度判定士育成講習会

地震等によって宅地が広範囲に被災した場合に宅地被災状況を迅速かつ的確に把握し、二次災害の軽減・防止を図る被災宅地危険度判定士を育成するため、講習会を開催。

なお、県・建築士会共催の地震被災建築物応急危険度判定士資格認定講習会を同日に開催し、両判定士資格の取得の効率化を図り、一人が2つの判定士資格を有する総合判定士の育成に寄与。

[3] 徳島県防災エキスパート

徳島県県土整備部OBで構成される防災エキスパートの登録事務を担い、防災研修の実施や各種防災訓練への参加要請など、発災時の活動に備えた取組を推進。なお、活動支援として、防災訓練等への参加者に対し損害保険料を負担。

[4] 徳島県建設業BCP認定事務

南海トラフ巨大地震などの大規模災害の発生に備え、審査会事務局として、建設企業における災害時の事業継続計画（建設業BCP）の策定促進を図り、地域の防災力向上に寄与。

4 公園管理事業

徳島県から「徳島県日峯大神子広域公園」「徳島県文化の森総合公園」「徳島県新町川公園」「徳島県蔵本公園」の4公園の指定管理者として指定を受け、平成18年度より管理運営を実施。県に提出した事業計画書に基づき令和5年度は次の事業を行い、公園利用者の満足度向上に努める。

[1] 日峯大神子広域公園の管理運営業務

- (1) 大神子病院しあわせの里テニスセンター及びその附属施設の管理運営
- (2) 大神子病院しあわせの里テニスコート等の利用調整及び使用料徴収
- (3) デイキャンプ施設の管理運営
- (4) 園内の植栽、花壇、園路、駐車場及び遊具等の維持管理
- (5) 園内の清掃及び廃棄物の処理
- (6) 園内の巡視
- (7) 公園の利用者指導

- [2] 文化の森総合公園の管理運営業務
 - (1) 園内の植栽、花壇、園路、駐車場及び遊具等の維持管理
 - (2) 園内の清掃及び廃棄物の処理
 - (3) 園内の巡視
 - (4) 公園の利用者指導
- [3] 新町川公園の管理運営業務
 - (1) 園内の植栽、花壇、園路及び遊具等の維持管理
 - (2) 園内の清掃及び廃棄物の処理
 - (3) 園内の巡視
 - (4) 公園の利用者指導
- [4] 蔵本公園の管理運営業務
 - (1) 有料駐車場の管理運営及び使用料徴収
 - (2) 園内の植栽、花壇、園路及び遊具等の維持管理
 - (3) 園内の清掃及び廃棄物の処理
 - (4) 園内の巡視
 - (5) 公園の利用者指導
- [5] 自主事業
 - (1) ホームページやパンフレット等による情報発信
 - (2) 管理運営や施設に関する利用者ニーズを把握するアンケート調査の実施
 - (3) 地域の方々との連携強化及び意見交換に繋げる地域連絡協議会を開催
 - (4) 公園ルールなども含め、愛犬のしつけ方教室の開催
 - (5) 自然に触れる、親子による野外体験教室やネイチャーゲームの開催
 - (6) 大神子病院しあわせの里テニスコートの利用促進及び利用者サービスの向上につながるテニス用具のレンタルや県内外からの合宿の誘致
 - (7) 公園の利用促進及び利用者満足度の向上につながる公園ツアー（樹木観察会、野鳥観察会、昆虫観察会）の開催
 - (8) 大神子病院しあわせの里テニスセンターやこども広場の花壇を季節の草花で飾り、来園者に季節感を味わって頂く、花いっぱい活動の実施
 - (9) N P O 法人が実施する徳島市中心部の道路植栽帯等の植栽活動に参加し、徳島県と連携し、藍場浜公園花壇への花苗の提供及び花植の実施
 - (10) 海岸漂着物を使ったたしーグラス工作教室の開催
 - (11) 公園にある自然素材を使った工作教室の開催
 - (12) 災害に強い公園を目指し、災害発生時の対応のための訓練の実施
 - (13) 当センターの職員による清掃ボランティア活動
 - (14) クリスマス飾りやお正月飾りの設置、迎春の寄植作り教室、楽しいガーデニング教室等の開催

5 下水道管理事業

徳島県から旧吉野川流域下水道の指定管理者として指定を受け、平成25年度から終末処理場の旧吉野川浄化センター(アクアきらら月見ヶ丘)において鳴門市、松茂町、北島町、藍住町及び板野町の下水処理を行うとともに、鳴門松茂幹線、旧吉野川幹線及び板野藍住幹線の3本の幹線管渠の維持管理等を行っている。令和5年度も、共同事業体を組むテスコ株式会社とともに、県に提出した事業計画書に基づき、次の事業を行う。

[1] 旧吉野川浄化センターの運転管理業務

(1) 運転操作監視業務

- ア 水処理施設の運転操作及び監視
- イ 汚泥処理施設の運転操作及び監視
- ウ 電気機器や機械機器の異常や故障時の原因調査と応急措置
- エ 運転管理業務のデータ整理

(2) 点検業務

電気設備及び機械設備の正常な運転を確保するための日常点検、定期点検及び臨時点検

(3) 水質検査業務

- ア 処理水等の水質検査
- イ 水質検査業務のデータ整理

(4) 下水汚泥等の処分業務

- ア 産業廃棄物運搬、処分の許可業者への委託
- イ 産業廃棄物管理票の作成等
- ウ 下水汚泥処分のために必要な成分分析

[2] 幹線管渠施設の管理業務

(1) 幹線管渠埋設道路及びその周辺の状況調査業務

(2) 各マンホール蓋の安全確認及び内部状況を確認する目視調査業務

[3] 機械設備及び電気設備保守点検業務

保守点検計画表に基づく、機械設備、電気設備、マンホールポンプ及び幹線流量計設備等の精密な保守点検業務

[4] 放流先公共用水域調査業務

放流水が公共用水域に与える水質や生物への影響等を把握するための水質調査等業務

[5] 自主事業

(1) 旧吉野川浄化センター見学会の開催

(2) 「下水道の日」普及啓発街頭キャンペーンの実施

(3) 県、市町と連携して、県庁や市町役場、小学校等での下水道パネル展の開催

(4) 小学生を対象に県・流域下水道整備地区の1市4町と連携して、環境学習出前講座の実施

(5) 下水道技術研修会の開催

- (6) 県及び県教育委員会と連携して、下水道普及啓発標語コンクールの実施
- (7) 流域下水道への加入促進のためのパンフレット作成
- (8) 当センターの車に駆け込みマークシールを貼り付け、「子ども110番店及び車」活動に協力
- (9) 当センターの車に公共下水道への接続の重要性を訴えるマグネットシートを貼り付け、接続率向上の支援
- (10) 下水を処理したときに発生する汚泥の有効利用についての情報収集、調査
- (11) 旧吉野川浄化センター処理水による魚類の飼育展示

[6] 下水道施設の維持管理のための技術者育成

地域への貢献として、下水道処理施設の維持管理における地元企業の育成を図るため、旧吉野川浄化センターの維持管理業務や、研修会の開催を通じて下水道管理技術者の育成

6 技術者人材クラスター事業

あらゆる大規模災害に備える県土強靱化を加速するインフラ整備と老朽化対策の推進等が喫緊の課題となっている中、市町村、民間企業などにおいては、経験豊富な技術者の不足が深刻となっており、市町村、民間企業等からの多様な技術支援要請や人材紹介要請等に応えるため、当センターに「技術者人材クラスター事務局」を設け、徳島県の退職技術者職員等を登録し、人材育成を図りながら、次の業務を行う。

[1] 職業紹介あっせん

職業安定法に基づく「無料職業紹介所」を運営し、技術者の職業紹介あっせん

[2] 技術支援ニーズの把握

市町村の技術支援ニーズを把握し、業務委託による各種支援

[3] 人材育成・研修

クラスター登録者等の技術力の維持・向上を目的とした技術研修を実施

収益事業

自動販売機設置による飲料水等販売事業

徳島県日峯大神子広域公園等の飲料水の自動販売機(23台)に加え、令和4年7月にアイス(冷菓)自動販売機を2台設置した。引き続き、飲料水等の販売を行い、公園利用者の利便性の向上を図るとともに、その売上手数料収入により公益事業を推進する。

法人会計

理事会、評議員会の開催をはじめ、センターの管理運営に必要な事務事業を行う。